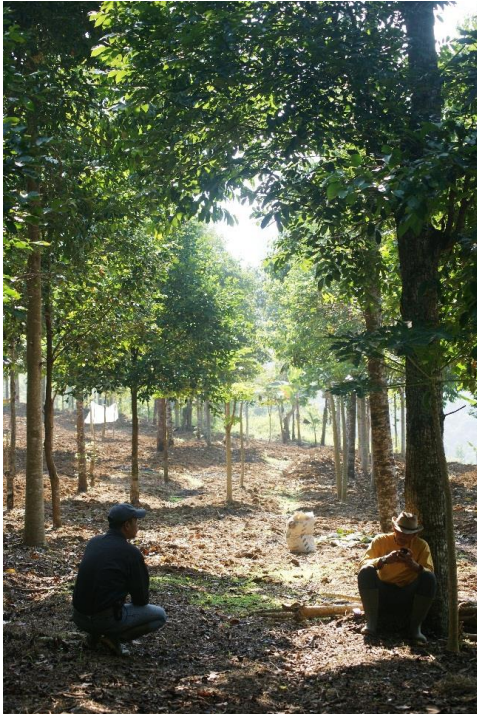


インドネシア
「グリーン・ウォール」の普及と拡大

現地からのお便り

2015年10月
コンサベーション・インターナショナル



モニタリングと森林再生の経過報告

引き続き、300ヘクタールの森のすべての木を毎月モニタリングしています。木々はすくすく育ち、さらに成長を続けています。力強い生命力です。

組織力の強化

組合をしっかりと機能させていくために、様々なトレーニングを実施しています。今期は、国内の研究施設や農林省と協力して、農産物を収穫した後の作業について、トレーニングを行いました。50人が参加しました。



メディアキャンペーンとコミュニケーションの強化

9 月には、国際アグロフォレストリー研究センターから、グリーンウォールプロジェクトの視察に来られました。12 カ国からの 30 名という国際色豊かな視察団。プロジェクトが広く知られ、世界各地での取り組みに活かされることを願っています。



国際アグロフォレストリー研究センターからの視察団

看板

毎月、看板をモニタリングしていますが、どの看板もよい状態で、修理が必要なものはありません。8月末には、グリーンウォールプロジェクトのサイトに新しい看板を設置しました。



2015年7月



2015年8月
看板一号



2015年9月



2015年7月



2015年8月
看板二号



2015年9月



2015年7月



2015年8月
看板三号



2015年9月



2015年8月に設置された新しい看板

動物たちの帰還

生態系の回復の目的のひとつは、再生した森林に動物たちが住むようになることです。カメラトラップも利用して、そのような動物たちの数を調べ始めました。これまでに、20種類の鳥と3種類の哺乳類が見つかっています。私たちが植えた木の上で巣作りを始めている鳥もいます。



マレージャコウネコ



ベンガルヤマネコ



鳥の巣



カニクイザル

※画像および文章の無断転用はご遠慮ください。